

船橋市

住宅改修 施工事例集

2022年

株式会社きぬせん
きぬせん福祉用具研究会

〒273-0021

千葉県船橋市海神4-9-18

TEL 047-433-1012

FAX 047-433-1034

きぬせん福祉用具研究会の特徴

親切で早い対応

現地調査から見積提出。その後の必要書類の作成、役所への申請手続き、施工まで他社より早い対応

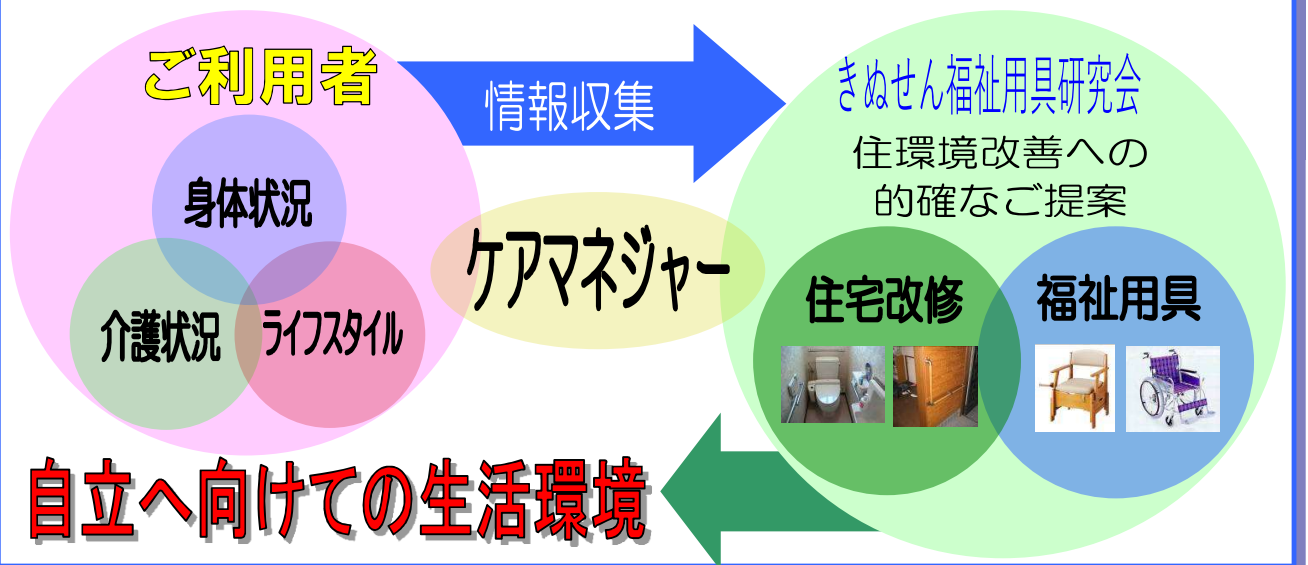
リーズナブルな価格

弊社がもっとも適した住環境をご提案し、直属の施工職人が工事をするので安い価格を提供する事が可

万全なアフターフォロー

工事後に万が一不具合が生じた場合でも弊社が責任を持って迅速、ていねいに対応いたします

適切な判断をしてコーディネート



介護保険での対象工事内容

- ・手すりの取り付け
- ・引き戸などへの扉の取り替え
- ・床段差の解消
- ・便器の取り替え
- ・滑りの防止、移動の円滑化
- ・その他、付随する工事内容

介護保険でのお申し込みから工事完了までの流れ

ご相談、お申し込み

まずはお電話にて弊社宛かケアマネジャーへご相談ください
日程調整の上、現地調査に伺います

1
~
5
日

現地調査

お客様のご要望に合わせて調査致します
経験豊富な専門の者が伺いますのでお気軽にご相談ください

1
~
3
日

見積・事前申請

無料で見積致します
充分ご納得頂いた上でご注文下さい
役所への事前申請も弊社で致します

申請後 約1週間

事後申請

工事完了後、必要書類の作成から役所への申請など、全ての手続きをお任せ下さい

お
支
払
い
後

お支払い

請求書の金額をお支払い下さい
1~3割負担の申請(受領委任)でも工事が可能です

請
求
書
発
行

工 事

現場にて再度ご要望に応じて施工致します
施工前後の写真撮影も当社で行います

・対象になる方

要支援1, 2及び要介護1~5の認定を受けている方

・支給限度額は20万円(消費税込み)

お客様のご負担は1~3割になります(1割負担で20万円の工事实費2万円)
20万円を超えた工事金額はお客様のご負担になります

* 負担割合は所得によって異なります

・お支払い方法は償還払いか受領委任払い

償還払いとは工事金額を全額お支払い頂いた後に1割負担の方は9割分(20万円の工事の場合は18万円)が後日、役所より支払われます
受領委任払いとは工事金額の1割(限度額20万円まで)をお支払いして頂く方法です

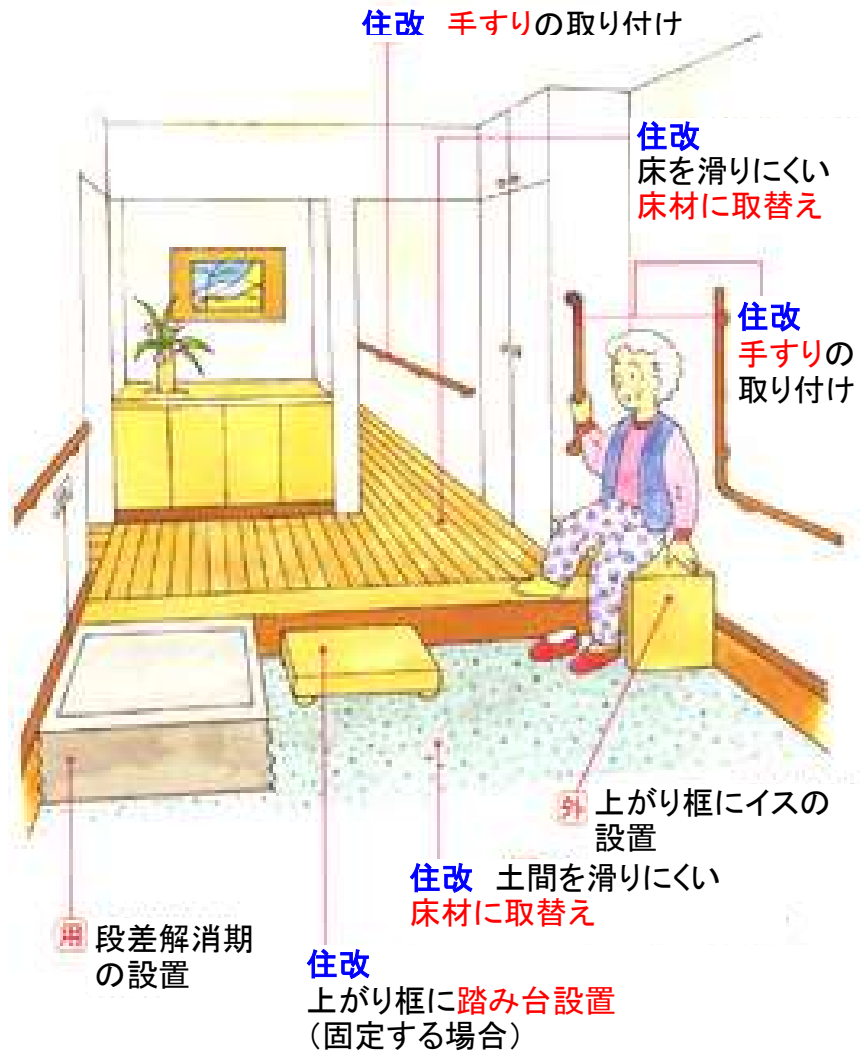
・利用期限

認定期間中ならいつでもご利用できます。
支給限度額の20万円を超えなければ分けてのご使用が出来ます。
要介護状態が3段階以上上がった場合や、転居して住民票が移動された場合はもう一度20万円のご利用が可能です

・入院中、介護認定中の方

事前申請は進められます(受領委任可)。退院出来なかった場合や認定が自立判定の時は、全額自己負担となりますのでご注意ください
工事後の申請は退院後です。認定中の方は認定結果後になります。

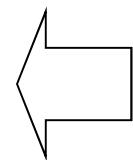
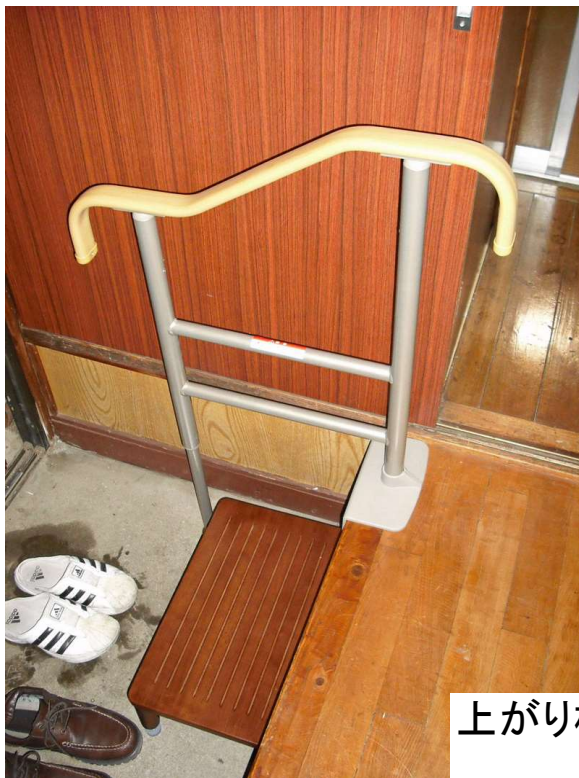
玄関・廊下



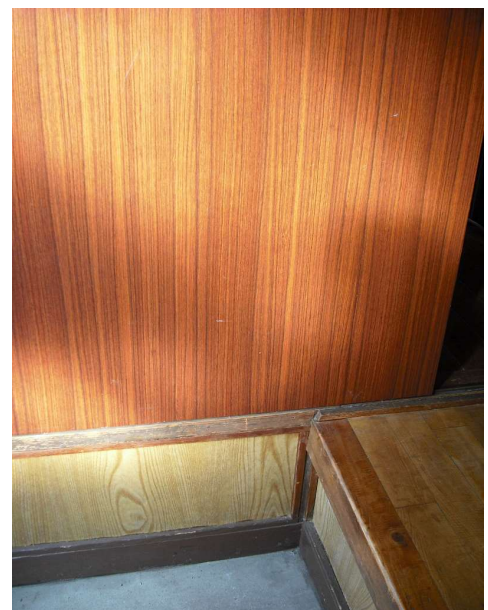
改修後



手すりを取り付け事で



改修後

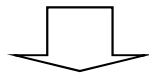


上がり框の段差も手すりと踏み台を設置する

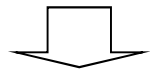
外部



改修後

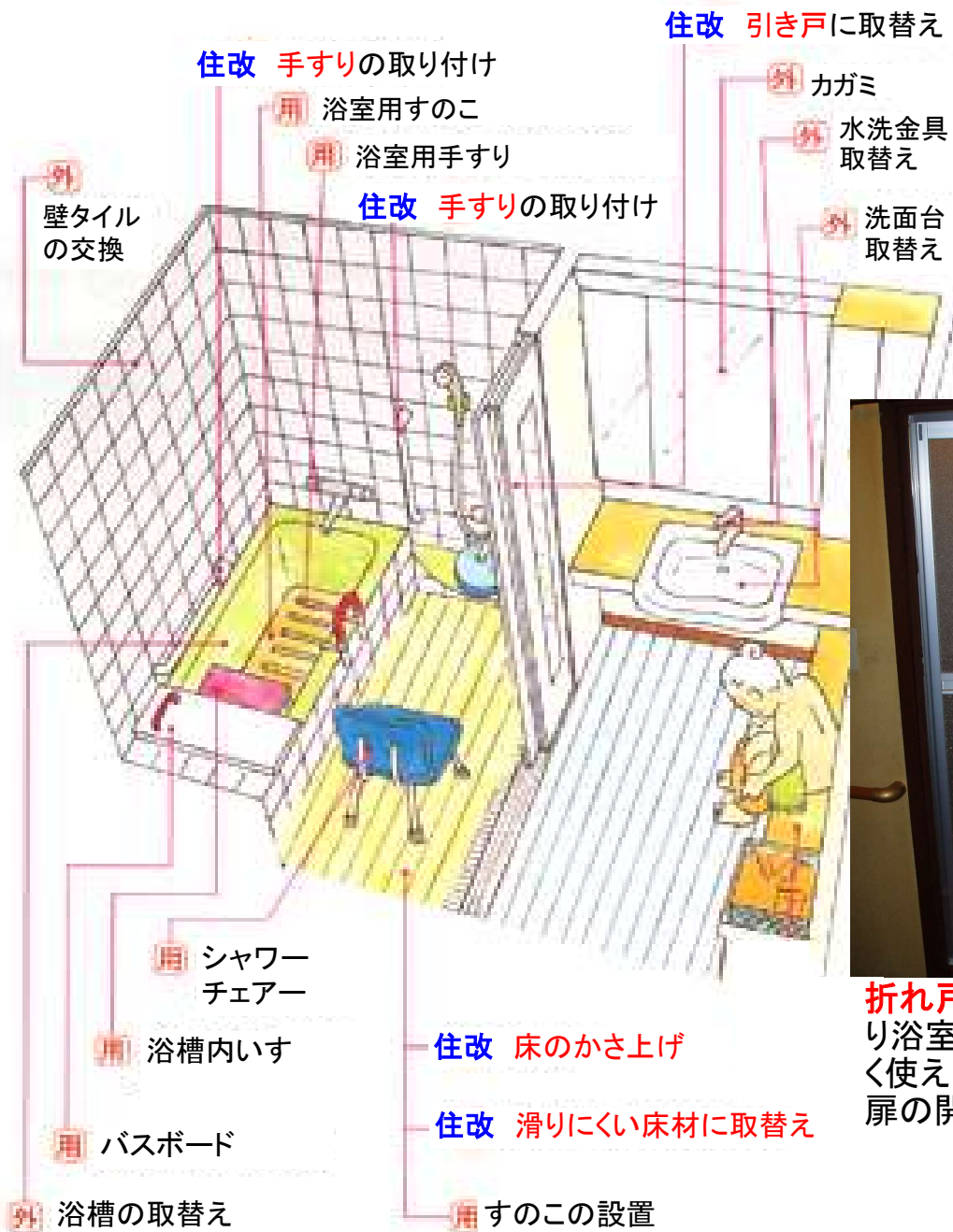


改修後



手すりを取り付ける事により転倒しやすい外の段差も安全に移動出来ます

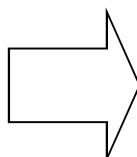
浴室



改修後



折れ戸に交換する事により浴室内のスペースが広く使え、もしもの場合でも扉の開閉が可能です

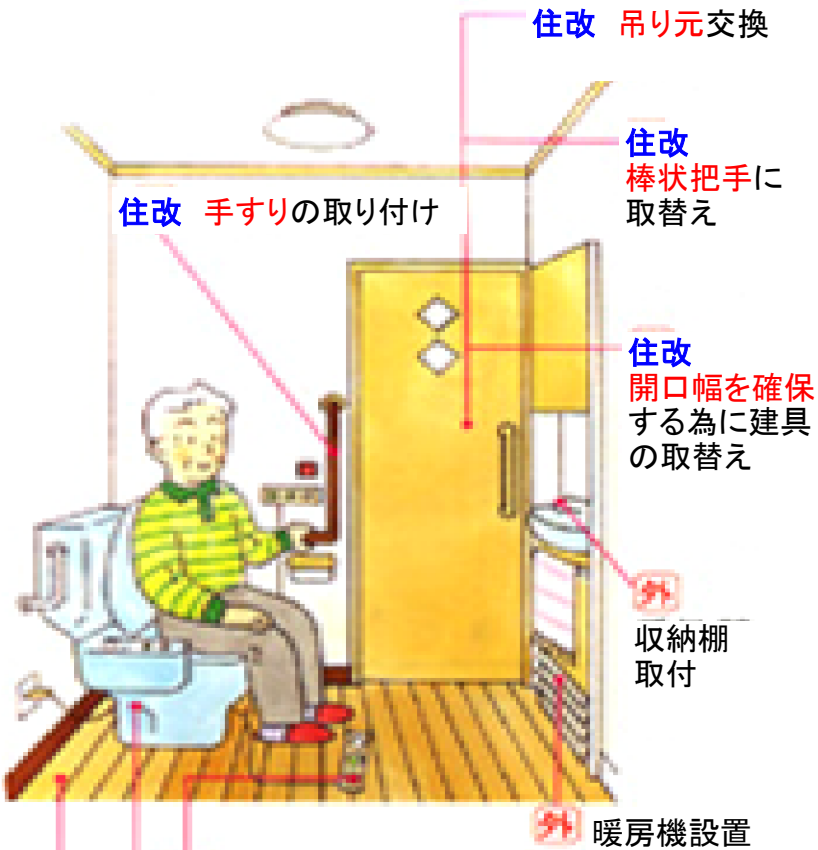


改修後



浴槽での移動も手すりを取り付ける事により安心して入浴出来ます

トイレ



フットリモコン

住改 和式から洋式便器に取替え

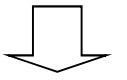
住改 洗浄機能付き便座
(便器の取替えに伴う場合)

住改 床の段差解消

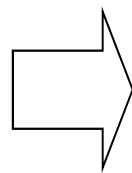
住改 滑りにくい床材に取替え



改修後



手すりを取り付ける事により
便器での立ち座りが安全に
出来ます

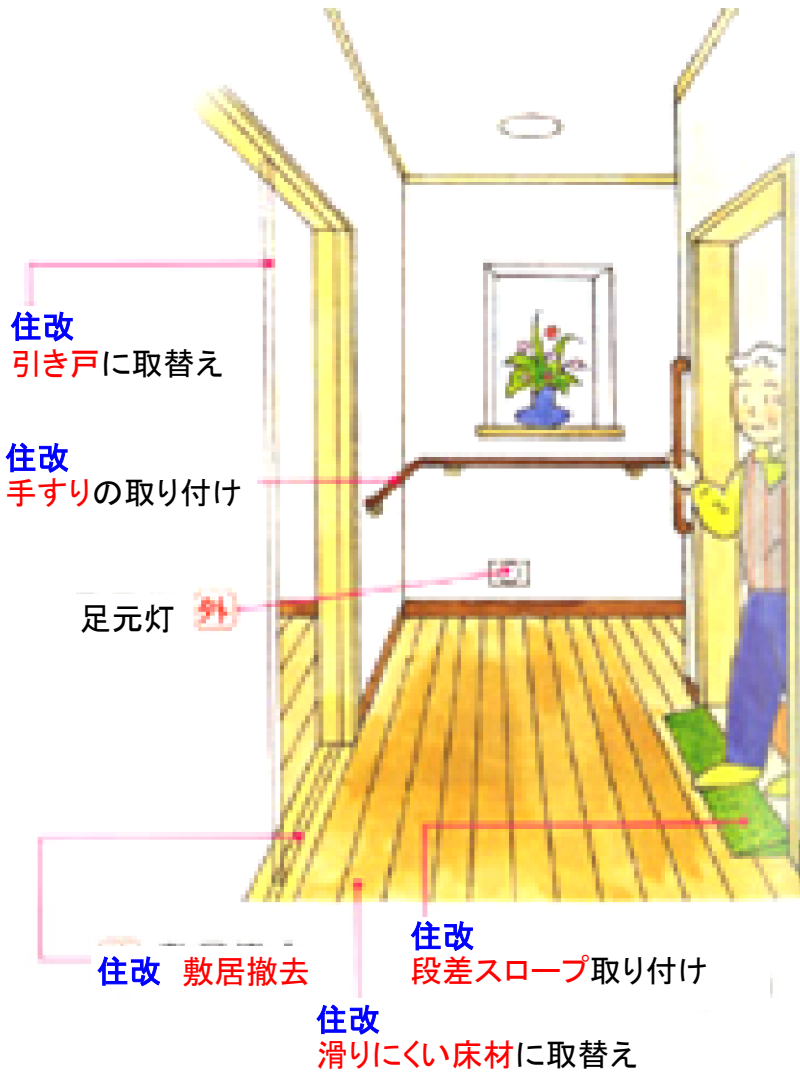


改修後



便器を交換する事により安心して立ち座りが出来ます

廊下

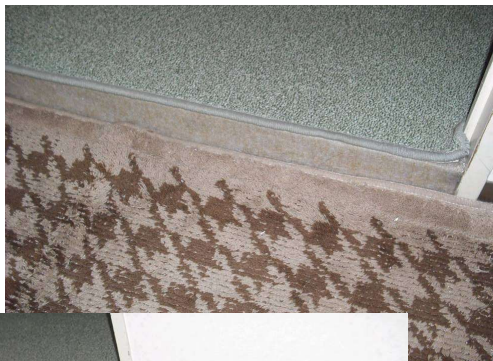
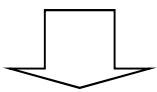


改修後

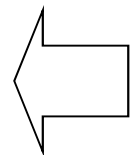


手すりを取り付ける事により廊下での移動も安全に行え

改修後



段差部分にスロープを設置すると車椅子での移動も楽に行えます



改修後
扉を変更する事により安全な移動

階段

住改
手すりの
取り付け



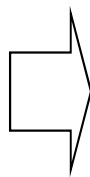
階段昇降機

住改
滑りの防止

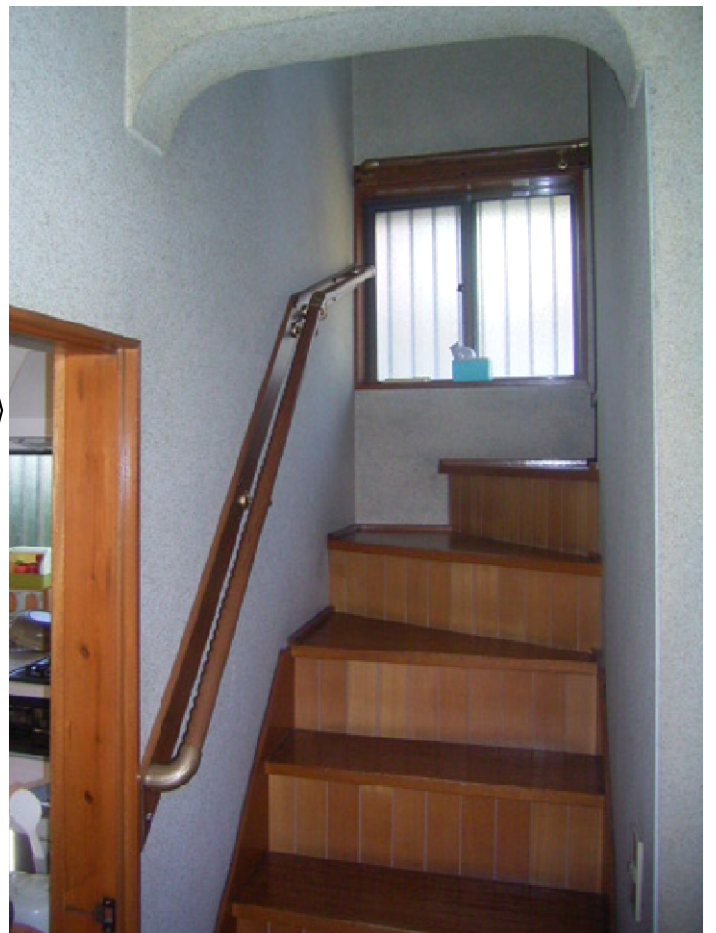
足元灯取付



高齢者住宅改修費助成制度 (P,10) を利



改修後



掴まる所が無い階段も手すりを取り付ける事により安全に移動が出来ます

居室



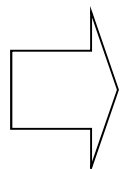
床材を変更する事により車いすでの移動も楽に行えます



↑
改修後



レバーハンドルに交換すると扉の開け閉めがスムーズにおこなえます



改修後



＜高齢者住宅改修費助成制度＞

改造費の一部を助成し、住環境作りをお手伝いする制度です

対象になる方

- ・市内に一年以上居住している方
- ・同居する者の中で最も所得が多い者の年間市県民税額が32万円以下の世帯である事、また市税の滞納者がいない事
- ・介護保険の介護認定者(要支援・介護の方)

助成対象工事 (介護保険の住宅改修が優先)

- ・段差解消が主 (浴室、トイレ、玄関、台所、廊下、階段、居室)
- ・機器、設備の設置 (簡易スロープ、手すり、リフト、階段昇降機、簡易移替機、便座昇降機、風呂昇降機)

助成金額

助成対象限度額は50万円

- ・住民税課税世帯 50% ・住民税非課税世帯 100%

・例 工事費用が60万円の時

住民税課税世帯→30万円 (50%)

住民税非課税世帯→50万円 (限度額が50万円の為)

